

衆議院小選挙区  
選出議員選挙  
(秋田県第1区)

# 選挙公報

平成26年12月14日執行  
秋田県選挙管理委員会

## 政権の暴走にストップ!



社民党公認

### いとう正通

まさみち

### 5つの主張

- 1 民意より党利を優先する  
身勝手政治にストップを!**
  - 消費税10%への引き上げに反対
  - 税制の抜本的改革
- 2 戦争する国づくりにNOを!**
  - 集団的自衛権行使容認に反対
  - 特定秘密保護法の廃止
  - 辺野古への新基地建設反対
- 3 自民党の政策で拡大した  
「格差」の是正を!**
  - 非正規から正社員への転換
  - 過酷労働の是正
  - 地域資源を活用した雇用を創出
- 4 教育予算の拡充で  
豊かな教育の実現を!**
  - 40人学級への後戻りを許さず、  
教職員定数を拡充
  - 生活困難家庭の子どものための  
進学保障
- 5 原発再稼働を許さず、  
脱原発社会の実現を!**
  - 自然エネルギーの活用で  
雇用を創出



### いとう正通はこんな人

**経歴**  
1951年生まれ 63歳  
秋田市新屋船場町 在住  
日新小学校、秋田西中学校、県立本荘高校 卒業  
立教大学大学院(修士課程)修了  
1978年(昭和53年)から学校事務職員として、  
秋田市内では、浜田小、港北小、将軍野中に勤務。  
秋教組委員長、秋田県平和労組会議議長を経て、  
現在、社民党秋田県連合 平和運動推進委員長。

**趣味** 読書、花や野菜の栽培  
**好きな言葉** 人不知而不愠(人知らずしてうらまず)  
**感銘を受けた本** 論語

## 安倍政権の暴走ストップ! 対案示し、みなさんと共同して政治を動かします!



日本共産党 やまうち ともよし

### 山内梅良

景気も雇用もさっぱりです。物価は上がり、年金も米価も下がる。実質賃金も下がり続けています。  
医療・社会保障、雇用制度、原発再稼働、自衛隊法の改善が新しい国会で決められます。私に、みなさんの怒りと願いを背負わせ、直談判させて下さい!

### 消費税10%キッパリ中止

「消費税に頼らない別の道」で  
— 社会保障充実と財政再建は可能です —

**財源はあります**  
★大もつげの大企業と富裕層に応分の税金・負担を求めます。  
★285兆円を超す大企業の内部留保の一部を活用し、買上げや下請け単価の適正化など、国民の所得増・税収を増やします。

◆アベノミクスの2年間で資産が100億円以上増えた株主は100人以上  
◆自動車大手8社は「円安効果だけで1.8兆円のもうけ」と発表

### くらし第一で経済を立て直す

**格差拡大ストップ— 3つの提案**

- ①人間らしく働けるルールを**  
★労働者派遣法の改善を許さず、働く人は正社員が当たり前の雇用のルールを。  
★働く女性への差別を是正し、均等待遇を。  
★中小企業支援と一体に最低賃金を1000円への引き上げを。
- ②社会保障— 切り捨てから充実へ**  
★年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げを。  
★医療・介護・福祉の充実。秋田の若者の雇用を増やします。
- ③TPP撤退! 農業と中小企業の振興を**  
★緊急の米価暴落対策で米を守り、価格保障と所得補償で秋田県農業の再生を。  
★中小企業への外形標準課税による増税に反対。

あなたの1票で政治は変わります  
日本共産党を思い切って伸ばしてください

**集団的自衛権— 戦争する国に反対**  
— 憲法を先んじて平和外交を

**原発再稼働— 原発ゼロの日本へ**  
「稼働原発ゼロ」  
集団的自衛権の行使とは、アフガンやイラクのような戦争で、アメリカと一緒に戦争すること。海外の戦争に若者を送ることを許しません。

**政党政助成金は廃止! 企業・団体献金は禁止!**  
「身を切る改革」というのなら年額320億円、総額6316億円の政党政助成金の廃止を。日本共産党は一貫して廃止を主張し、企業・団体献金とともに一円も受け取っていません。

**比例代表は 日本共産党 とお書きください。**  
※本人名を必ず記入してください。

**高橋ちづ子**  
秋田県能代市生まれ。2003年東北比例で初当選。4期。2014年の米価暴落で、政府に過剰米対策、「米価直接支払交付金」の半減措置の撤回を求め、米価暴落防止を明確にした法律成立の議員連盟世話人として活躍。

第47回 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 **12月14日**

期日前投票・不在者投票 **12月13日**まで

描きましょう。日本のデザイン その票で。

なまはげめいすいくん

お問い合わせは 秋田県選挙管理委員会または市町村の選挙管理委員会へ

秋田県選挙管理委員会 | お問い合わせ TEL: 018-860-1145 | 秋田県選管 | 検索 | 秋田県選挙管理委員会ホームページ http://www.pref.akita.jp/senkyo/

衆議院小選挙区  
選出議員選挙  
(秋田県第1区)

# 選挙公報

平成26年12月14日執行  
秋田県選挙管理委員会



自分のすべてをかけて、  
秋田のために働かせてください。

衆議院議員立候補者  
**寺田学**  
てらた まなぶ

### 今こそ流れを変える時。

#### 安倍政権で広がる格差。

お手持ちはより豊かに。 **富裕層** (資産一億円以上) **2年で25%増**

生活者はますます苦しく。

■実質賃金下がる ■非正規雇用増える

#### 自民党 一強政治の独走。

- 議員定数の削減は2年たっても実現せず。
- 集団的自衛権の閣議決定、秘密保護法案の強行採決。
- 安易な原発再稼働! 事故時の避難計画策定も自治体丸投げ。

#### 壊される社会保障と農業。

- 過去最悪の米価下落と交付金半減で国産米農家廃業の危機に!
- 社会保障充実の予算が半分に減らされた!

---

### 本当の「秋田のための政治」を!

- 東京一極集中を打ち破る!** 全国一律ではなく、地方「だけ」を減税。財政力や少子化度に応じて電力や高速道路料金等を減免し、企業誘致の促進や中小企業を活性化。
- 地方に大きな自由を!** 地方にのみ大胆な特区を認める。地方自治法も柔軟に。ひも付き補助金撤廃。自由な一括交付金を復活。
- 弱いものに優しい政治を!** 年金、医療、介護の充実安定化。子育て世代を手当と設備で応援。農家を守る戸別所得補償制度を復活。



# 寺田学

www.manabu.jp Twitter @teratamanabu Facebook 寺田学のページ

## 景気回復、この道しかない。

「秋田創生」を実現するために、三つの柱を軸に頑張っています。

一つ目は、中小企業・小規模事業者の支援です。本県の地域経済の担い手である中小企業の方々には、「小規模企業振興基本法」が制定された今、中小企業に特化した支援策を着実に実行し、景気を回復させるため、力強く支援して参ります。二つ目は、私のライフワークである再生可能エネルギーの活用です。秋田は、風力や地下資源を含め再生可能エネルギーの宝庫です。「電気事業法改正」を受け、秋田港湾内の大規模風力発電が事業化されようとしている今、地元雇用の拡大に努めて参ります。三つ目は、農業の再生です。農業の再生なくして秋田の再生なしとの思いで、先の国会で成立した、「まち・ひと・しごと創生法」の趣旨を踏まえ、秋田の特性を活かした創業の促進や事業の育成も図りつつ、魅力ある農業と地域コミュニティづくりを進めます。国益を守り、農家の所得向上にこれからも全力をつくします。私、とがし博之は、秋田の「景気回復、この道しかない」との思いで、「努力した人が報われる社会」をつくるために、国・県・市が同じ方向を向いて、地域の皆さんとともにオール秋田で「秋田創生」の実現のため、全身全霊で取り組むことをお約束いたします。

前政権と比べ安倍政権で秋田県の景況にも明るい兆しが見えてきた。

**有効求人倍率** 0.26ポイ増  
※前政権時代に比べ、安倍政権で

**0.67ポイ** (2012年10月末) → **0.93ポイ** (2014年10月末現在)

**県内への就職希望高校生の就職内定率** **22年ぶりの高水準**  
※この時期の就職内定率は、

**20.8%** (2012年9月末) → **73.4%** (2014年10月末現在)

**本県の法人事業税収入** **21%増** が見込まれる。  
※安倍政権になってから

**2012年度決算(前政権)を100として** → **112.9%** (2014年10月末現在) / **121.0%** (2015年3月末見込)

**企業倒産件数** **約3割減少** が見込まれる。  
※前政権時代に比べ、安倍政権で

**78件** (2012年度) → **31件** (2014年10月末現在) / **50件** (2015年3月末見込)

**県内の高速道路、全線開通目前**

- ◎東北中央自動車道の(雄勝こまち-新庄間)は、来年度の事業着工に目途が着いた。
- ◎日本海沿岸東北自動車道(象潟-遊佐間)も新規事業化が決まり、全線開通が間近となった。

**全力で秋田創生**

・昭和30年4月27日秋田市太平の農家の二男として生まれる(59歳)・秋田工業高校定時制・秋田経済大(現ノースアジア大)を卒業・国会議員秘書(16年)・平成7年県議会議員初当選。(以後、5期連続当選)・二期目から建設委員長、決算特別委員長、県監査委員、自民党県連政調会長などを経て、平成21年8月第62代秋田県議会議長に就任・平成24年12月 第46回衆議院議員初当選。衆議院では、経済産業委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員、自民党では、総務部会副委員長、国防部会副委員長 等 歴任



# とがし博之

自民党公認

## 第47回 衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

# 12月14日

期日前投票・不在者投票 **12月13日(土)** まで



描きましょう。日本のデザイン その票で。

お問い合わせは 秋田県選挙管理委員会または市町村の選挙管理委員会へ

秋田県選挙管理委員会  
秋田県明るい選挙推進協議会

お問い合わせ TEL: 018-860-1145

秋田県選管

検索

秋田県選挙管理委員会ホームページ  
http://www.pref.akita.jp/senkyo/